平成31年4月7日
執　　行

# 徳島県議会議員一般選挙選挙公報

（鳴門選挙区）　　徳島県選挙管理委員会

## だから選挙に行きましょう！

**黒川（くろかわ）つよし**

公職選挙法では投票依頼は選挙期間中のみ、しかも戸別訪問は禁止されています。ところが選挙が近づくと皆さんの所へ候補者が「挨拶」に来ませんか？

これは投票を依頼する選挙運動ではなく、後援会への案内という名目で行う活動。そのため選挙法違反にはならないという解釈です。

政治には、多くの人の多様な声が反映される事を求められるので、多くの人に会うのは必要な事です。ところが、活発に人に会うのは選挙の直前。しかもそこで投票依頼は出来ないので後援会への案内という名目にする。

いかに得票につなげ選挙に勝つか、ここに重点が置かれすぎているのが、現実の政治ではないでしょうか。

選挙は得票数によって当落が決まるため、集票に力が注がれるのは自然な流れですが、そのための有権者の囲い込みや特定団体への肩入れによって票が固定化してしまえば、選挙は有権者の自由な意思を反映せず形骸化します。

形骸化した選挙では関心の有無で人は二分し、関心のある者による馴合いの政治、私物化が起きても不思議ではありません。

そしてそのような政治家を選び、そのような選挙を行ってきたのは私達、有権者です。

選挙は大切な政治参加の機会です。皆様ご自身の意思を投票して下さい。

昭和52年鳴門市生まれ　平成8年京都立命館宇治高校卒業
現在慶應義塾通信課程に在籍　平成29年鳴門市議会へ立候補

## 明るい未来は鳴門から

自民党公認
**岡田（おかだ）りえ**

若い世代と高齢者世代を結び、つながり、支えあう地域をめざして女性の視点で取り組みます。

**【県議会議員における活動】**
2007年　交通交流対策特別委員会副委員長
2008年　環境対策特別委員会委員長
2009年　経済常任委員会委員長
2010年　交通交流対策特別委員会副委員長
2011年　徳島県監査委員
2012年　議会運営委員会副委員長
2013年　総務常任委員会副委員長
2014年　県土整備常任委員会委員長
2015年～2017年
　関西広域連合議会議員
2017年　地方創生対策特別委員会委員長
2018年　議会運営委員会委員長

**プロフィール**
1965年(昭和40年)
　鳴門市生まれ
　鳴門市第一小学校卒業
　鳴門市第一中学校卒業
　徳島市立高等学校卒業
1988年(昭和63年)3月
　神戸女学院大学文学部
　　総合文化学科卒業
1993年～
　(一社)鳴門板野青年会議所にて
　「まちづくりひとづくり 活動」
2002年　(一社)鳴門板野青年会議所理事長
2007年　徳島県議会議員初当選
2011年　徳島県議会議員二期目当選
2015年　徳島県議会議員三期目当選
2015年　自民党県連政調会長代理

**県民と県政**
- 安心安全のまちづくり
- 地域医療・介護の総合的な確保
- エシカル消費の推進
- 美しい自然環境を未来へ残す
- ソサエティ5.0超スマート社会を共に生きる
- 線路と道路が走行可能なDMV（デュアルモードビークル）の導入

**災害に強い県土強じん化の推進**

**子どもと未来**
- 若い世代の地元への定着
- 次世代を担う子どもの健全育成と学力・体力向上
- グローバル人材の育成
- 阿波文化・伝統の継承
- 防災教育・キャリア教育の推進

**若い世代の「とくしま回帰」**

**地域とちいき**
- 鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録をめざす
- 板東俘虜収容所関係資料のユネスコ世界の記憶登録をめざす
- 移住・交流人口を増やす
- ICT・AIを活用した地域づくり
- 3大国際スポーツ大会を活用した外国人観光客誘致

**経済グローバル化に対応**

**互いに支え合う地域共生社会の実現**

**持続可能な地域をめざし未来へつなぐ**

**人とひと**
- 徳島ブランド品目の販路拡大と品質の向上
- 中小企業・小規模企業の支援
- 子育て支援の推進
- 障がい者自立支援の推進
- アクティブシニアの活躍推進

**包括的な相談支援体制の整備**

# 徳島県知事選挙
# 徳島県議会議員一般選挙

# 4.7（日）

**投票時間・・・・・午前7時から午後8時まで**

※一部地域を除く

**徳島県選挙管理委員会**

この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。
なお、掲載の順序は、徳島県議会の議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例第4条第2項の規定に基づき、くじで定められたものです。

平成31年4月7日
執　　行

# 徳島県議会議員一般選挙選挙公報

（鳴門選挙区）　　徳島県選挙管理委員会

## 新しい社会の構築に挑む

黒崎（くろさき）あきら

### 黒崎あきらの基本姿勢

私は、平成19年春の統一地方選挙で、多くの県民のご支持をいただき、初当選をいたしました。以来12年間様々な県政の課題解決に取り組んでまいりました。

現在、県政最大の課題は、「人口減少対策」であります。地域経済の縮小や、地域コミュニティーの希薄化など、様々な影響が顕著化いたしてまいりました。過疎地と呼ばれる地域では、小学校の統合や廃校、都市部においても子供の貧困や児童虐待など、これらの問題解決が急がれます。

経済の縮小による、地方財源の確保も不安定な状況となり、住民生活の基本施策であります介護費・医療費など、子供から高齢者までの社会保障費の確保が、喫緊の課題となっております。

また、「安定したコミュニティーの構築」は、住民の理解と協力がなければ実現できません。この様な人口減少の課題克服には、住民と地方自治体の協力が、何よりも必要となってまいります。

このような中、私は、住民や地域団体の方々、また行政と話し合いを重ね「住民と地方自治体との新しい関係の構築」を模索してまいりたいと考えております。

平成の時代も終わり、新しい時代が始まろうとしております。新時代にふさわしい社会の構築に全力で挑みたいと考えておりますので、皆様のお力を私にお貸しください。

### 黒崎あきらが目指すこと

**● 住民と地方自治体との「新しい共同」の構築**

① 地域の安全と安心の維持と、住民理解の深まりを推進します。
② 行政の協力体制の確保について、議論を深め実現を目指します。

**● 地域雇用の推進**

① 第一次産業と観光の協力体制構築に努めます。
② 介護現場での処遇の改善に力を尽くします。

**● 第一次産業の推進**

① コウノトリやナベヅルが飛来する環境の保全と安心ブランドの育成に努めます。
② 異常気象に負けない生産基盤整備を推進します。
③ 気象の変化に強い品種研究の推進に力を尽くします。

**● 人づくりの推進**

① スポーツを振興し、基礎体力の向上に努めます。
② 地域の歴史や文化を良く知る教育に取り組みます。

## 地方こそ、成長の主役。

原（はら）てつじ
自由民主党公認

### 鳴門の未来を作るのは私たち！

志高く！

### 私が目指す７つの鳴門

**「子育て・健康都市なると」の推進**
子どもたちの未来の為に
子育て世代包括支援センターの充実支援など
妊娠・出産・育児のサポート体制
そして、お年寄りの「暮らしのサポート」
体制の充実へ

**「観光都市なると」の再生**
鳴門の渦潮、一番札所霊山寺など魅力あふれる
観光資源に磨きをかけ世界へアピール、
インバウンド誘客へ

**「農業･漁業都市なると」の実現**
「地域資源」を活用して、儲かる農林水産業へ
農業、漁業の雇用確保と所得向上を目指す

**「文化都市なると」の発信**
観光収入の増大や地域再生を目指し、今ある
資源を見直し世界ブランドへの育成を目指す

**「スポーツ都市なると」の躍進**
誰もが健康にスポーツを楽しめ、スポーツを通じ
地域を明るく元気にし市民のきずなを深めます

**「防災都市なると」の確立**
撫養川・大谷川の豪雨・津波対策
避難施設の充実など
あらゆる自然災害への万全の備えを

**「学園都市なると」の創造**
鳴教大と地元高校の高大連携
幼小中学校の連携による教育水準の向上
学区制を見直しつつ公平な教育の推進へ

## 徳島県知事選挙
## 徳島県議会議員一般選挙

# 4.7㊐

**投票時間・・・・・午前7時から午後8時まで**

※一部地域を除く

**徳島県選挙管理委員会**

この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。
なお、掲載の順序は、徳島県議会の議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例第４条第２項の規定に基づき、くじで定められたものです。